

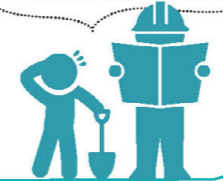
# 町民意見を深掘り

とかく気になるご近所さん。寄居と比べてどう？ 近隣自治体を視察してきました。

課題を議論して掘りさげます

すぐできることは「すぐ動く！」

いったん止まって道筋を見定めることも必要…



総務 経済 常任委員会

## 公共施設の管理・運営について 一川島町を視察

### 今なぜこのテーマか

老朽化に伴い、維持管理費が増大する公共施設をどう集約するか。また、公共施設の有効利用、受益者負担はどうあるべきかをポイントに視察しました。

### 議員の視点

貸出料金体系を時間ごとに細分化し、受益者負担を求めている点は参考になった。2年かけて住民説明を行い、学校の統廃合を行ったこと。公共施設個別計画策定済の自治体への視察が必要。

私も一言！

使用料

使用料を払ってほしいので、利用方法の細分化(時間単位や駐車場のみの貸出)をしてほしいです。  
鳥田俊一さん(樺沢)

利用申請

公共施設の利用申請が、電話やインターネットでできるようになると便利です。小林愛美さん(録形)

話し合い

統廃合に反対はしませんが、地元住民との納得のいく話し合いが必要です。高木真佐子さん(録形)

## 道路改良

### 農免道路(127号線)の早期改良を

答弁：広域的な幹線道路、主要道路と認識



原口 孝 議員

この道路は男衾・鉢形・折原を結ぶ主要道路。早期完成が期待され、町・地域も大きく変わるチャンス。地域の活性化と開発等の促進につながると思いますが、町の考えは、  
現在、全長の15.2%を整備中。この町道は、荒川南側の国道・県道を結ぶ広域的な幹線道路のネットワーク化のための町内主要道路と認識し、生活道路等としても利用度が高まると考えています。

映像はこちら



## 電車通学

### 「義務教育は無償」の考えと通学費

答弁：公平性の観点で補助してはいない



神田 崇 議員

日本国憲法第26条の「ひとしく教育を受ける権利を有する。義務教育はこれを無償とする」の考え及び「住みやすい町、選ばれる町」の観点から、電車通学費無償化の考えについて伺います。  
電車がない地区においては、同等の距離があっても歩く以外に方法がなく、公平性という観点から補助を行っていません。

映像はこちら



その他の質問 障がい者雇用/健康長寿

## 予防医療

### インフルエンザ予防接種補助を

答弁：接種補助は考えていない



石井康二 議員

子ども医療費無料化を近隣市町村に先駆けて実施し、町民から喜ばれています。今度は予防医療を考えていただきたい。町内6小学校でインフルエンザによる学年閉鎖が増えています(27~29年で4件・7件・11件)。高額な予防接種費に、補助の考えは。  
子どもインフルエンザ予防接種は任意接種のため、原則自己負担です。町としては、小学生への補助は考えていません。

映像はこちら



その他の質問 本田技研工業株式会社が寄居工場に集約される件における本町の受け入れ体制

## 芸術展示

### 旧保健所を芸術文化展示場に

答弁：展示場として整備を行う考えはない



稲山良文 議員

玉淀親水広場、雀宮公園遊歩道建設と、大型事業が展開され、来訪者の増加が期待できます。沿道に芸術・歴史・文化・スポーツが展示されれば町の情報発信や中心市街地活性化事業にも貢献。また趣味を持つことで健康長寿にも寄与すると思えますが、町の考えは。  
当該施設の管理運営状況や建物構造を考慮し、当分は現在の利用方法を継続。展示場として整備を行う考えはありません。

映像はこちら



その他の質問 中心市街地の活性化事業/障害者交流センター



女性の活躍を推進する上でも、放課後児童クラブ(学童)の充実必須。一方で公共施設を適正に管理するため、学校の統廃合を議論する時期がきています。

関連記事：議会だより89号



深掘りポイント

学校の統廃合を先行実施

## 学校の統廃合を先行実施

川島町のポイント

・時間貸の開始で利用率アップ  
・庁舎内、多目的ホールも貸出  
・貸出料金体系の見直し(細分化)

文教 厚生 常任委員会

## 放課後児童クラブ(学童)について 一川町・皆野町を視察

### 今なぜこのテーマか

意見交換会で最も多くいただいた問題。働き方改革や女性の活躍を推進する上で、放課後児童クラブ(学童)の需要は高まる一方で。

### 議員の視点

当町と違い、教育部局が学童を管轄する小川町では、今後学校施設の積極的な利用を検討すること。一方、皆野町は保育料無料化で利用者が増え、待機児童23人という課題も浮き彫りになった。当町でも、検討材料としたい。

深掘りポイント

## 学校の余裕教室を利用できないか

小川町のポイント

・教育部局が学童を管轄  
・皆野町のポイント  
・保育料の無料化

## 「声」から課題を知る

議会では、常任委員会の研究テーマに関しても、常に町民の意見を聴きます。町民の皆さんの“生の声”が、議会のすべきことを明確にします。



私も一言!

### 落ちついた環境

子ども達には落ちついた環境で過ごしてほしいですが、支援員や施設整備が追いついていないようです。  
福島祥子さん(西部)



### 需要の高まり

学童保育の設備は充実してきましたが、さらなる需要の高まりは明白。支援員の労働条件を含む質の向上も必要だと思います。  
秋原正幸さん(西部)



### 共働き

共働きが増え、放課後安心して預けられる学童は重要。ゆっかりと過ぎてせよ、施設の充実をお願いします。  
福島雅美さん(男会)

